

**海上犯罪を未然に防止
 ~GW前にカーフェリー警乗~**

4月28日(木)、当保安部では、観光客や帰省客で輸送量が増え繁忙となるゴールデンウィークを控え、カ-フェリーにおけるテロ行為や船内犯罪を未然に防止し、乗客、乗組員の安全確保を図ることを目的に、稚内~利尻島~礼文島間で運航しているカーフェリーに海上保安官5名を乗船させ警戒を行いました。
 当保安部職員は、不審物が無いかフェリー船内の客室、トイレ、ゴミ箱などのほか、車両を綿密に検査すると共に、乗船客に不審人物がいないか警戒の目を光らせ、万全の体制で臨みました。
 防弾チョッキ、けん銃携行の姿で警戒を行う職員を見て、乗客の方達からは、「海保が乗っているなら安心だ」「お疲れ様」と労いの言葉をいただきました。

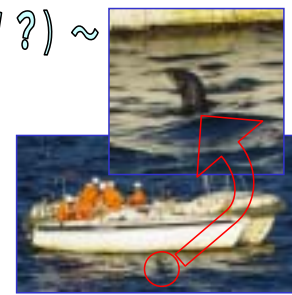


**水族館オープンイベントで海難防止活動を実施
 ~うみまる今年度初出動で大活躍~**

4月29日(金)、ゴールデンウィークにおけるマリネジャー安全推進活動の一環として、当保安部では、日本最北の水族館「ノシャップ寒流水族館」のオープンイベントに併せて同水族館で海難防止の啓発活動を行いました。
 当日は生憎の強風と低温でしたが、オープン3日前の26日に宗谷管内枝幸町で保護された生後2週間ほどの、まるでぬいぐるみのようなワモンザラシの赤ちゃんの一般公開もあって、多くの親子連れがオープン前から列を作りました。
 当保安部職員は、自己救命策3つの基本など海難防止を呼びかけ、一緒に来館した保護者の方達も職員の説明に耳を傾けていました。
 稚内海上保安部は今後も地域と連携して海難防止の啓発活動に努めます。

~東日本大震災派遣中の巡視船れぶん日記(あしかも応援!?)~

5月24日(金)当部所属巡視船「れぶん」は、東日本大震災対応で宮城県志津川湾沖にて、漂流ボートの曳航を行うため、警備救難艇(れぶん)に搭載している船を降下して準備作業を行っていました。曳航するのがボートとあって動揺が激しく、作業に苦労している中、ふと気がつく一匹のあしかが、海面から顔を出して作業に注目しているのが見えました。
 あしかはどうやら作業が気になるらしく、時々肩まで伸び上がるなどして、「れぶん」で漂流ボートの曳航を開始するまで、ずっと離れることはなく、作業を見守っていました。震災対応でほとんど稚内に帰ってきていない「れぶん」乗組員らは、好奇心旺盛で可愛いあしかの応援に心癒されながら作業に奮闘しました。

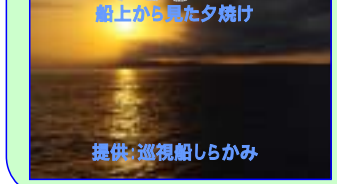


海上保安大学校・学校学生募集



給与モデルケース(平成21年度現在)(海上保安学校の場合)
 学生 行政職(一)1級5号俸 140,100円
 配属後 公安職(二)1級7号俸 197,700円
 (高校卒で、海上保安学校卒業直後、巡視船勤務となった場合の例)
 配属後 公安職(二)1級17号俸 217,500円
 (大学卒で、海上保安学校卒業直後、巡視船勤務となった場合の例)

☆今月のBESTショット☆



さだらうみまる&うみんこーとー

第六管区
 桃太郎